

「第 2 期あきた未来総合戦略(仮称)」案の概要

1 基本的視点

現行戦略の検証とともに、新しい時代の流れや本県の地域資源・強みの活用等の視点を踏まえながら、国・市町村・地域の動向を踏まえ、秋田の未来への投資、未来への足がかりとなる対策を推進する。

- 魅力ある雇用の場をつくるため、各産業を振興し、県内経済を活性化する
- 本県人口の社会動態の流れを変え、社会減を抑制する
- 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- 時代に合った地域づくりと人材の育成、安全安心な社会環境を保全する

2 基本目標

1 産業振興による仕事づくり

- 製造品付加価値額(従業員 4 人以上)
5,772 億円(H29) → 6,724 億円(R6)
- 農業産出額 1,792 億円(H29) → 1,971 億円(R6)
- 延べ宿泊者数
3,505 千人泊(H30) → 4,100 千人泊(R6)

2 新しい人の流れづくり

- 本県への移住者数 459 人(H30) → 700 人(R6)
※移住定住登録して移住した人数
- OAターン就職者数 1,134 人(H30) → 1,300 人(R6)

3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる社会づくり

- 婚姻率 3.1(H30) → 3.1(R6)
- 合計特殊出生率 1.33(H30) → 1.54(R6)
- 女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画策定企業数(従業員数 300 人以下)
174 社(H30) → 540 社(R6)

4 新たな時代に対応した地域づくり・人づくり

- 日常生活に必要なサービス機能が不十分と感じている人の割合 48.7%(H30) → 40.0%(R6)
- 社会活動・地域活動に参加した人の割合
62.1%(H30) → 70.0%(R6)

3 推進期間

○令和 2 年度～6 年度(5 年間)

1 産業振興による仕事づくり

- (1) 地域産業の競争力強化
◆Society5.0 の実現に向けた先進技術の導入と情報関連産業の強化
 - ・デジタルイノベーションを活用した実証プロジェクトの形成を促進
 - ・県内 ICT 企業の事業拡大や商品開発等を支援KPI: 情報関連企業の売上高 262 億円(H30) → 346 億円(R6)
- ◆成長産業の振興
 - ・独自技術の研究・開発と高度人材の県内定着促進
 - ・洋上風力発電など再生可能エネルギーの導入拡大支援KPI: 輸送用機械器具製造業の製造品出荷額 1,423 億円(H30) → 1,652 億円(R6)
- ◆多様な人材が活躍できる環境の整備
 - ・若者や女性等の多様な働き方を実現する就労環境の整備
 - ・企業の成長に向けて中核となる人材の獲得を支援KPI: 高校生の県内民間事業所就職率 67.4%(H30) → 74.7%(R6)
- (2) 農林水産業の成長産業化の促進
◆先端技術の活用による次世代型農林水産業の確立
 - ・大規模経営におけるスマート農業の展開による生産性の向上
 - ・新技術を活用したスマート林業の推進 などKPI: 米の 10 アールあたり労働時間 22 時間(H29) → 17 時間(R6)
- ◆農業労働力の安定確保と日本一の産地づくり
 - ・農業労働力サポートセンターによる労働力調整体制の強化
 - ・園芸メガ団地、大規模畜産団地等を核とした日本一の産地づくりKPI: 農業法人等における雇用のマッチング数 50 件(H30) → 260 件(R6)
- (3) 観光を中心とした交流人口の拡大
◆国内外からの誘客促進と受入態勢の充実
 - ・Society5.0 の視点を取り入れたプロモーションの推進
 - ・秋田ならではの観光コンテンツの更なる磨き上げ
 - ・ICT 等を活用した受入態勢の充実KPI: 外国人延べ宿泊者数 123,430 人泊(H30) → 275,000 人泊(R6)
- ◆あきた芸術劇場を活用した地域の文化力向上と賑わいの創出
 - ・本県文化の新たな拠点施設としての認知度の向上
 - ・地域の文化力向上と幅広い文化芸術活動の展開
 - ・交流人口の拡大に向けた地域の賑わい創出KPI: 秋田芸術劇場のホールイベント来場者数 93 万人(R4～6 累計)

2 新しい人の流れづくり

- (1) 「関係人口」の創出・拡大
◆「関係人口」の創出と地域づくりへの参画促進
 - ・県外在住者を対象とした「関係人口」の拡大
 - ・市町村と連携した「関係人口」の効果的な活用促進KPI: 「関係人口」との連携による新たな地域活動の実践件数 2 件(H30) → 30 件(R6) 累積
- (2) 首都圏等からの移住促進
◆秋田暮らしの魅力を伝える情報発信の強化
 - ・移住相談体制の強化
 - ・先輩移住者団体からの地域の魅力・移住情報の発信拡大KPI: 新規移住定住登録世帯数 579 世帯(H30) → 1,000 世帯(R6)

- (3) 若者の県内定着・回帰の促進
◆高校生・大学生の県内定着・回帰促進
 - ・中学生や高校生の早い段階からの県内企業への理解促進KPI: 高校生の県内就職率 65.0%(H30) → 74.0%(R6)

3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる社会づくり

- (1) 結婚・出産・子育てに希望をもてる社会の実現
◆企業・団体との連携による普及啓発の促進
 - ・地域の店舗や企業等と協働した取組の促進KPI: あきた結婚応援パスポート協賛店舗の登録数 1,000 店(R6)
- (2) 出会いと結婚への支援の充実・強化
◆多様な出会いの機会の創出
 - ・独身者のニーズにマッチした出会いイベントの開催促進
 - ・従業員の結婚を応援する企業同士の交流会や企業内の交流行事等の開催促進KPI: すこやかあきた出会い応援隊のイベント開催件数 112 件(H30) → 150 件(R6)
- (3) 妊娠・出産・子育てを支える環境づくりの推進
◆子育て家庭の経済的負担の軽減
 - ・保育料・副食費、医療費の負担の軽減
 - ・子育て世帯に対する住宅リフォーム支援KPI: 第 1 子出生数 2,274 人(H30) → 2,274 人(R6)
- (4) あらゆる分野における女性の活躍推進
◆女性が活躍し続けられる職場づくりの推進
 - ・経済団体等との連携による企業の取組促進
 - ・女性活躍のモデルとなる企業の取組促進KPI: 次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画策定企業数(従業員数 100 人以下) 361 社(H30) → 600 社(R6)

4 新たな時代に対応した地域づくり・人づくり

- (1) 新たな「地域の支え合い」づくり
◆「コミュニティ生活圏」の形成促進
 - ・将来人口予測などの分析を踏まえた地域のグランドデザイン
の策定とその実現に向けた取組促進
 - ・住民が主体となった地域課題の解決促進KPI: グランドデザインに基づく取組が開始された地域数 25 地域(5 カ年分の累計)
- (2) 秋田の未来を支える人づくり
◆次代を担う若者の活躍推進
 - ・若者による秋田の活性化や地域貢献に資する取組を支援
 - ・若者が活躍する基盤となるプラットフォームを構築KPI: 秋田の活性化や地域貢献に資する取組の実践件数 30 件(5 カ年分の累計)
- (3) 安全・安心な暮らしを守る環境づくり
◆地域の実情に応じた生活交通の確保
 - ・住民生活の基盤となる地域公共交通の維持・確保
 - ・Ma a S など ICT の活用支援による利便性向上KPI: 一般乗合旅客自動車運送事業免許キロ数 4,188 km(H30) → 4,188 km(R6)

総合戦略が目指す将来の姿

「仕事づくり」

生産性や付加価値の向上
安定した人材の確保

県民所得の向上

「豊かな暮らし」

「人の流れづくり」

魅力的な雇用の創出
関係人口の確保

県内定着・回帰
移住者の増加

「地域の担い手増加」

「社会づくり」

出会いの機会の創出
子育て環境の整備
女性等の活躍推進

結婚・出産・子育てに希望
をもてるような機運醸成

「世代の継承」

「地域・人づくり」

住民主体の地域づくり
サービス体制の構築
若者と地域のつながり

互助・共助の促進

「地域活力の維持」

世代をつなぎ、豊かな地域をみんなで創る秋田